

全国いじめ問題
子供サミットに参加

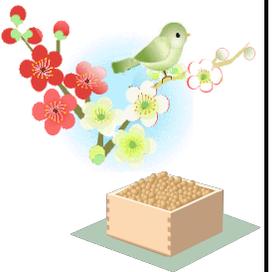
1月24日(土)、文部科学省講堂を会場に、「全国いじめ問題子供サミット」が開催され、本校から、佐渡友己成さん、山王咲季さん、安宅佑亮さんの3名が石川県代表として参加しました。



当日は、37都道府県から153名の小・中学生が集い、テーマである、「SNSでのいじめを含め、いじめの問題にどう立ち向かうか」について、各地域の取組発表、ポスターセッション、グループ協議、全体交流などの活動を通して、いじめ問題について考えました。

平成28年
2月号

〒927-1213
珠洲市野々江町
6の部1番地
Tel 82-0250
Fax 82-3199



グループで立候補しました。そして、佐渡さんは、司会者として、活発な意見交換、協議をリードしました。全国の中で司会に立候補する積極性は、これまでの珠洲の子は、溫和しいというイメージを払拭するものでした。これも、これまでの取組に対する自信と県の代表であるという自覚があったからだと思います。是非この積極性を今後の学校生活に生かしてほしいと思います。

全体協議では、「SNSでのいじめの問題に立ち向かうために、私たちは、『傍観者を卒業します!』『コミュニケーションを大切にします!』『いじめが起きない環境をつくりまします!』の3点を決意表明としてまとめサミットが終了しました。

今回のいじめ問題子供サミットに、県代表として本校から3名全員が参加できる機会を得たということはとてもありがたいことであり、参加した生徒はもろろん本校としても貴重な体験と学ぶ機会を得ることができました。

今サミット開催目的の一つに『いじめの問題に真剣に向き合えるリーダーを育てる』があります。本校生徒会が、市や県の中学校をリードするような生徒会活動になることを期待します。

いじめ問題子供サミット報告会

いじめ問題子供サミットで発表した内容や議論した内容などの報告会を、全各学年で実施しました。

報告会を通して、いじめ問題について、一人一人の意識がさらに高まること、学校全体の取組がさらに進むことを期待します。



子供サミットに参加して

佐渡 友己成

1月23日の本番に至るまで、約2週間の間、昼休みや放課後、休日を使ってたくさん準備と練習をしてきました。自分たちが自信を持って言える取組は何か、またどのような伝え方をすればよいかなどについて試行錯誤を繰り返して、僕達がいじめに対する考えの詰まったポスターを作ることができました。

東京に向かう直前まで校長先生をはじめとする多くの先生方のご意見を頂き、生徒のみんなにもアンケートを通して力になって貰ったことで、より一層質のある発表になりましたし、いじめに対する考え方が深まりました。

いよいよ本番の日となり、東京文部科学省までやってくると、当日の僕の心の中にあっただのは、不やや緊張ではなく、緑丘中学校の代表、そして石川県の代表としての自覚・自信でした。このような場で全国の様々な人意見交換できたことは僕にとって大きな経験になったと思います。

...途中省略...

僕達がやるべきことは、まず緑丘中学校を決断していじめは起きないと胸を張って言える学校にすることだと思えます。そのためには生徒会だけが一部の人のだけでなく全員で意識を持っていくことが、やはり大切です。僕達がサミットで受け取ったことをこれから伝えていかなければならぬですし、今日このような場を設けて頂いた関係者の方々、協力して下さいました多くの人の感謝の気持ちを持つと共に、代表としての期待、願いに応えられるように尽力していきたいです。

宿泊自然体験学習

スキー教室

1月19日(火)～21日(木)の2泊3日で、一里野温泉スキー場で、スキー教室を実施しました。今年は、雪不足で開催が危ぶまれていましたが、実習前にまとまった降雪があり、何とか実施することができました。

スキー教室では、ボーゲン(スキーを八の字にしてすべる方法)を習得するグループとパラレルターン(スキーを平行にしてすべる方法)をめざす6つのグループに分かれて練習に励みました。

健民体育館の休波さんや指導員の方の熱心で粘り強い指導のおかげで、スキー技術の上達は予想以上でした。3日目になるとほとんど転倒することなく斜面を自由に滑り降りることができるようになりました。

今回、実行委員が決めた宿泊自然体験学習の目標は「凡事徹底」でした。「時間を守り、場を清め、礼を正す」ことで、より充実した宿泊体験学習にしようというねらいです。生徒たちはその目標通り自然の家での生活も、時間を守った集団生活に心がけ、夜の学習も集中して取り組みました。また、スキー場でも大きな声で挨拶する姿がよく見られました。

このように、生徒一人一人が、この宿泊体験で何を学ぶのかを明確に持って取り組んだことが、けがや病気がない充実した宿泊体験につながったと思います。

集団生活が苦手な子や公衆道徳が身につけてない子が増えている中で、宿泊体験を通して、互いにたくさん学ぶことができました。



ボーゲンで滑る!



学習タイム

今、僕達私達にできること

石川県珠洲市立緑丘中学校のポスター。内容は「毎月11日はいじめ防止の日」や「いじめ撲滅集会」に関する啓発メッセージと、いじめを予防するための具体的な行動指針が示されています。

ものづくり体験教室

1月19日(火) 20日(水)に、石川県職業能力開発協会からものづくりマイスターを招き、2年生が行燈づくりを行いました。

最近では既製品が多く、ものを組み立てることさえ少なくなってきました。また、ものづくりへの興味は、若いときの体験が大きな影響をもたらすと言われています。

そのような中で、木のぬくもりを感じながら、ノミやカノナを使って、木を切ったり削ったりしながらの行燈づくりは、とても貴重な体験となりました。



租税教室

1月20日(水)に3年生対象に租税教室が行われました。この教室は、次代を担う子どもたちに、税の意義や役割を正しく理解してもらうことを目的にしています。今回の教室は、市役所の税務課のから2名の方をお招きして実施しました。

生徒たちは、「なぜ税金が必要なのか」「税金がなかったら社会はどうなるのか」「税金が社会のためにどのように使われているか」などについて

ついて絵やアニメなどでわかりやすく説明して頂きました。私たちの暮らしを豊かにしていくために税金が必要であることを、租税教室を通して学ぶことができました。



校区小中連絡協議会

1月26日(火)に、上戸、飯田、直小学校で、校区6小学校・中学校の先生が、3校に分かれて集まり、第2回小中連絡協議会を開催しました。

子どもたちが小学校から中学校にスムーズに移行できるように、今年度は授業規律や家庭学習強化週間などを統一して取り組んできました。

これまでの取組を振り返りながら、来年度に向けてさらに連携を深め、小中一貫した指導を実践することで、授業への関心・意欲を高め、学力向上を図っていきます。また、2月25日(木)には、来年度入学予定児童の中学体験入学を実施します。



生徒作品展示室

1階第Ⅲ多目的教室に、生徒作品展示室を常設しました。現在は、書き初め大会の入選作品や美術の時間に作成した作品などが展示されています。生徒どうしがお互いに観賞し合うことで、見方や感じ方を深め、新しい価値を作ることができればと考えています。

保護者の皆様も学校にお立ち寄りの際は、是非生徒の作品をご覧ください。



各種大会成績

- ◆全能登バスケットボール田鶴浜大会 4位 女子バスケットボール部
- ◆カホクカップバスケットボール大会 優勝 男子バスケットボール部
- ◆県アンサンブルコンテスト奥能登大会 銀賞 木管八重奏

穴田如乃、谷内菜々子、北野柚葉、小木望早希、米谷璃音、浦野ひとみ

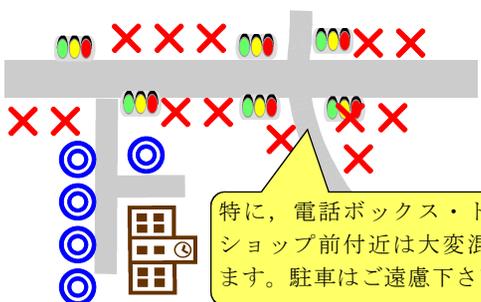
2月の行事予定

日	曜	行事
1	月	
2	火	・PTA理事会
3	水	
4	木	
5	金	・期末テスト(3年生)
6	土	
7	日	・将棋大会
8	月	・期末テスト(3年生)
9	火	・期末テスト(3年生)
10	水	・公立高校推薦入試 ・理科検定(1、2年生) ・PTA地区理事会開票作業
11	祝	建国記念の日
12	金	・避難訓練(不審者対応) ・酒蔵見学(3年生)
13	土	・県バスケットフェスティバル
14	日	・県バスケットフェスティバル
15	月	
16	火	・市スピーチコンテスト
17	水	・七尾特別支援学校入学選抜試験 ・すず計算博士コンテスト(1、2年生)
18	木	
19	金	・PTA現三役・新理事合同会議 ・校内バスケットボール大会(3年)
20	土	
21	日	・英語検定2次試験 ・マーチングフェスティバル
22	月	学力テスト(2年生)
23	火	学力テスト(2年生)
24	水	・PTA広報委員会
25	木	・中学校体験入学
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	・期末テスト(1、2年生)
1	火	・期末テスト(1、2年生)
2	水	・期末テスト(1、2年生)

3月14日(月)



登下校時の路上での車の乗り降りは、ご遠慮下さい！
待ち合わせ場所は、登校坂または健民体育館駐車場をお願いします。



特に、電話ボックス・ドコモショップ前付近は大変混雑します。駐車はご遠慮下さい。



数学の授業風景



自然の家での食事(鍋)



1年生 スキー教室



英語の授業風景



ものづくり教室(ノミで細工をする)



全国いじめ問題子供サミット
会場：文部科学省

行事つオト
あれこれ